

## 資料 3

第 1 回 教育プログラム検討部会  
(令和 5 年 6 月 9 日開催)

# 経営者意識調査について

## 1 県内企業経営者へのヒアリング調査

1) 調査数は、**30社程度**を予定

2) ヒアリングシートにより、**経営者から直接ヒアリング**（委託予定）

●ヒアリングシートは、以下を満たすものとし、受託者等と協議して確定

- ・ **産業界を巡る時代の潮流の変化**（これまでの10年とこれからの10年、特にリニア開通を見据えて生じ得る変化）をどのように捉えているか把握できること。
- ・ 「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について（第一次提言）」（令和4年5月10日教育未来創造会議）に示された「在りたい社会像」、「未来を支える人材像」等を踏まえた上で、**企業経営者の視点から見て、どのような資質（基礎的な教養、考え方、社会人としての行動力など）と能力を備えた人材が魅力的なのか**を把握できること。
- ・ その上で、**地域を牽引する人材として、高等教育機関（4年制大学の学部）卒業者に求められる具体的な資質と能力**についてどのように捉えているか把握できること。

## 2 調査結果の分析と報告書の作成

- ・ 調査結果は、**KJ法に基づき構造化**し、報告書を作成（委託予定）

### 3 スケジュール

- ・ 6月 ヒアリング候補者の選定
- ・ 8月 ヒアリング調査の完了
- ・ 12月 調査報告書の完成

### 4 部会員（産業界）の皆様への依頼事項

- ・ 調査対象となる県内企業経営者について、推薦をお願いします。
- ・ 事務局から様式を送付しますので、ご回答ください。  
（回答項目は、企業名・業種・代表者名・推薦理由 程度です）
- ・ なお、当該経営者へのアポ取り等は、山梨県立大学と受託者で対応します。